

年 月 日

御中

工事名

再生骨材 試験報告書

藤コンクリート株式会社
産業廃棄物中間処理場

〒097-0014 稚内市新光町1825番地2

TEL 0162-33-2700

FAX 0162-73-6603

No. 269089

令和 8年 4月 22日

藤コンクリート 株式会社

殿

この度、貴社御発注の骨材試験を完了致しましたので以下のとおり御報告致します。

建設業登録 (第 845号)

地質調査業登録 (第 331号)

建設コンサルタント登録 (第 5655号)

大地コンサルタント株式会社

代表取締役
社長

千

葉



070-0054 旭川市 4 条西 2 丁目 1 番 1 2 号

TEL (0166) 22-7343

FAX (0166) 22-9333

試 験 概 要

試 験 名 骨材試験

産 地 名 稚内市新光町産

履 行 期 間

自 令 和 8 年 4 月 8 日

至 令 和 8 年 4 月 22 日

発 注 者 藤コンクリート 株式会社

受 注 者

建 設 業 登 録 (第 845号)

地 質 調 査 業 登 録 (第 331号)

建設コンサルタント登録 (第 5655号)

大地コンサルタント株式会社

主任担当者 田中 利行



担 当 者 稲垣 憲一



担 当 者

目 次

試験概要

- 産 地 名 稚内市新光町産
- 試 料 名 アスファルト再生骨材40～0mm
- 用 途 下層路盤用
- 履 行 期 間
自 (採取月日) 令和 8年 4月 8日
至 (報告月日) 令和 8年 4月 22日

報告事項

- 材料試験総括適否表 1
- 材料試験一覧表 2
- 骨材のフルイ分け試験 3
- 骨材の洗い試験 4 (上段)
- 骨材の単位体積質量試験 4 (下段)
- 粗骨材の比重及び吸水率試験 5 (上段)
- ~~粗骨材のすりへり試験 5 (下段)~~
- ~~破砕面の判定試験 6 (上段)~~
- 骨材のPI試験 6 (下段)
- 突固めによる締固め試験 7
- 骨材の修正CBR試験 8～17
- 凍上試験 18～21

路盤材料試験総括適否表

工事名 藤コンクリート 株式会社

採取月日 令和 8年 4月 8日

報告月日 令和 8年 4月 22日

試料名	アスファルト再生骨材 4.0～0mm		
規格	試験値	適否	
フルイ分け試験	下図による範囲内	5.77	○
<p>加積通過率 (%)</p> <p>フルイ目の開き (mm)</p>			
規格	試験値	適否	
破砕面の判定	—	—	—
洗い試験 0.075mmフルイ 通過量 (4.75mm以下) %	15%以下	6.44	○
最大乾燥密度の測定 g/cm ³	—	1.950	—
かさ比重	—	—	—

試料名	/		
規格	試験値	適否	
洗い試験 0.075mmフルイ 通過量 (4.75mm以下) %			

○ : 合格 × : 不合格

路盤材料試験一覧表

No 269089

藤コンクリート 株式会社

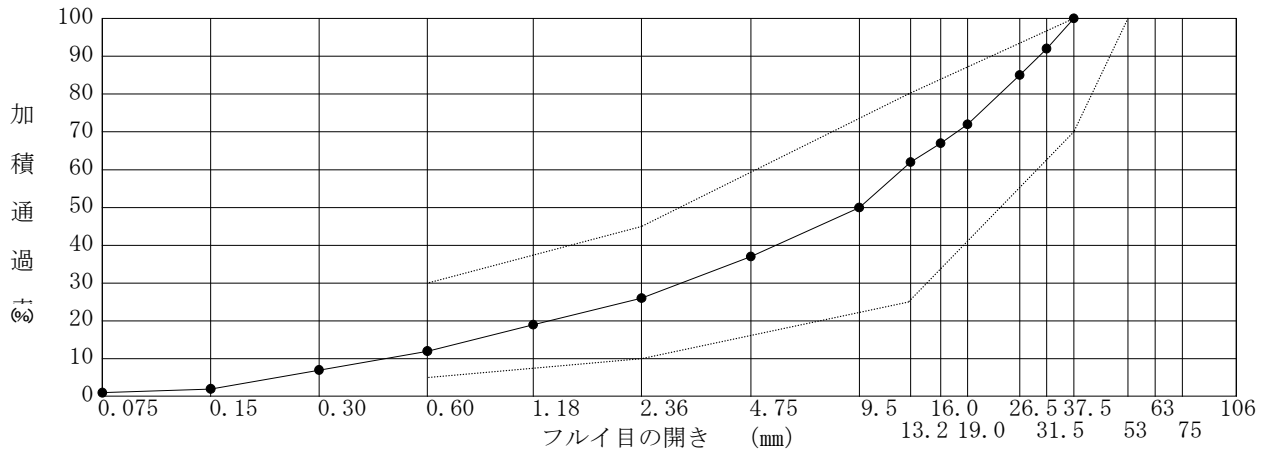
殿

試料 アスファルト再生骨材 40~0mm

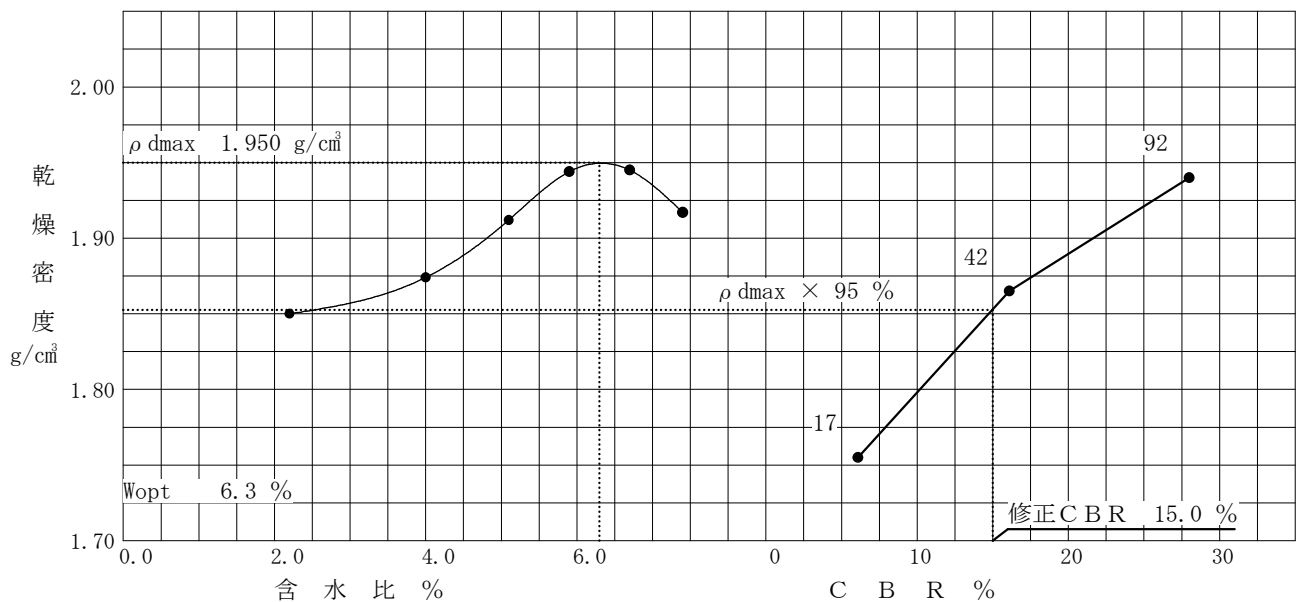
産地 稚内市新光町

令和 8年 4月 22日

フルイ分け試験	舗装試験法便覧	粗粒率	5.75
---------	---------	-----	------



洗い試験	開発土木研究所 付4	全量に対する 0.075mm通過率	2.40	%
		4.75mm以下に対する 0.075mm通過率	6.44	%
密度・吸水率試験	JIS A 1110	表乾密度	2.409	g/cm ³
		絶乾密度	2.336	g/cm ³
		吸水率	3.12	%
すりへり試験	JIS A 1121・5001	すりへり減量	-----	%
安定性試験	JIS A 1122	損失量	-----	%
修正CBR試験	舗装試験法便覧	修正CBR	15.0	%
		最適含水比	6.3	%
		最大乾燥密度	1.950	g/cm ³
単位容積質量試験	JIS A 1104	単位容積質量	1552	kg/m ³
		空隙率	33.6	%
PI試験	JIS A 1205	塑性指数	NP	
凍上試験	道路土工要綱	凍結様式	1	
		凍上率	9.5	%



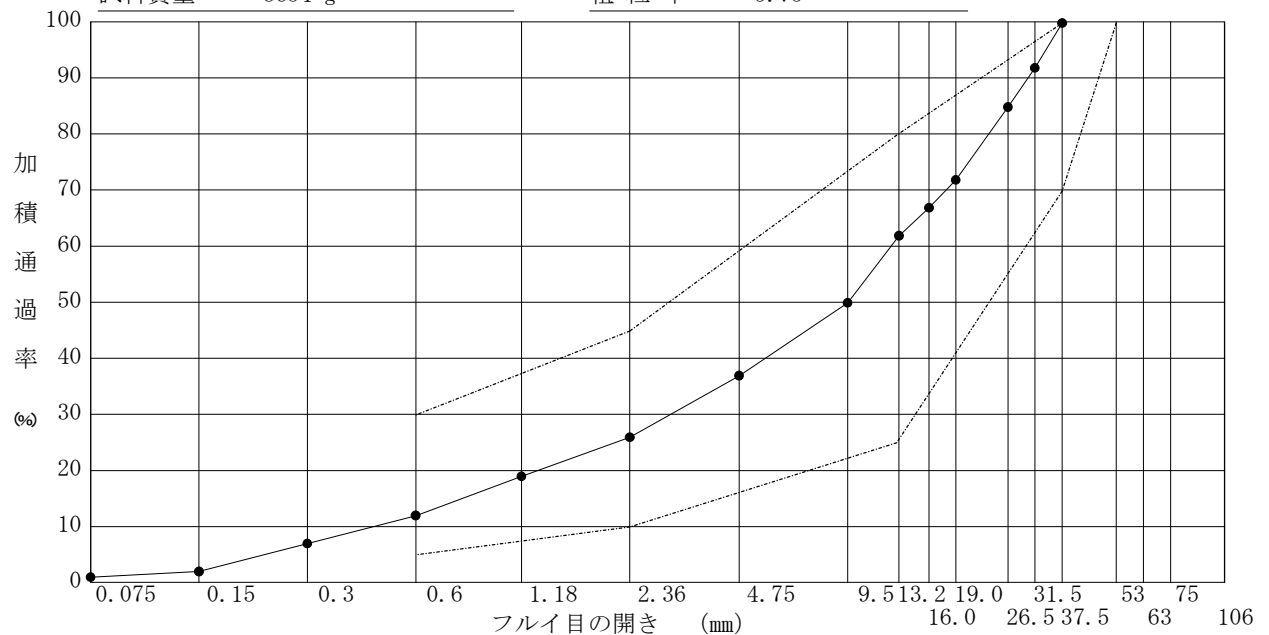
試験名 アスファルト再生骨材 40～0mm

試験期日 令和 8年 4月 10日

試験者名 稲垣 憲一

フレイ目の 開き (mm)	フレイ残留量		加積残留量		加積通過質量 百分率 (%)
	質量 (g)	百分率 (%)	質量 (g)	百分率 (%)	
106					
※ 75					
63					
53					
※ 37.5	0	0	0	0	100
31.5	702	8	702	8	92
26.5	599	7	1301	15	85
※ 19.0	1109	13	2410	28	72
16.0	468	5	2878	33	67
13.2	385	4	3263	38	62
※ 9.5	1093	13	4356	50	50
※ 4.75	1124	13	5480	63	37
※ 2.36	882	10	6362	74	26
※ 1.18	644	7	7006	81	19
※ 0.6	607	7	7613	88	12
※ 0.3	430	5	8043	93	7
※ 0.15	471	5	8514	98	2
0.075	75	1	8589	99	1
受皿	60	1	8649	100	0
合計	8649				

試験料質量 8654 g 粗粒率 5.75



開発土木研究所 付4	骨材の洗い試験		報告用紙	
試料名 アスファルト再生骨材40～0mm		試験期日	令和8年4月10日	
		試験者名	稲垣 憲一	
測定番号		1	2	3
A 洗う前の乾燥質量 (g)		5236	5209	
B 洗った後4.75mmフルイにとどまったものの乾燥質量 (g)		3298	3265	
C 洗った後4.75mmフルイを通過し0.075mmフルイにとどまったものの乾燥質量 (g)		1812	1820	
0.075mmフルイを通過した乾燥質量 $A - (B + C)$ (g)		126	124	
(1) 75μ を通過する量の全量に対する百分率 $\frac{A - (B + C)}{A} \times 100$		2.41	2.38	
平均値 (%)		2.40		
(2) 0.075mmフルイを通過する量の4.75mmフルイを通過する量に対する百分率 $\frac{A - B - C}{A - B} \times 100$ (%)		6.50	6.38	
平均値 (%)		6.44		
JIS A 1104	骨材の単位容積質量試験及び実績率試験		報告用紙	
試料名 アスファルト再生骨材40～0mm		試験期日	令和8年4月10日	
		試験者名	稲垣 憲一	
測定番号		1	2	備考
① 容器の容積 (m ³)		0.010	0.010	材料の状態 絶乾状態 試料の詰め方 棒突き
② 試料と水と容器の質量 (Kg)		19.255	19.163	
③ 容器質量 (Kg)		3.695	3.695	
④ 試料質量 ②-③ (Kg)		15.560	15.468	
⑤ 容器中の試料と水との質量 $\frac{④}{①}$ (Kg/m ³)		1556	1547	
⑥ 含水量測定のための試料の乾燥前の質量 (g)		0	0	
⑦ 含水量測定のための試料の乾燥後の質量 (g)		0	0	
⑧ 単位容積質量 ⑤または⑤× $\frac{⑦}{⑥}$ (Kg/m ³)		1556	1547	
⑨ 平均値 (Kg/m ³)		1552		
⑩ 表乾比重		2.409		
⑪ 吸水率 (%)		3.12		
⑫ 実績率 $\frac{(⑪+100) \times ⑨}{⑩ \times 1000}$ (%)		66.4		
⑬ 空隙率 100-⑫ (%)		33.6		

	破 碎 面 の 判 定 試 験	報 告 用 紙
--	-----------------	---------

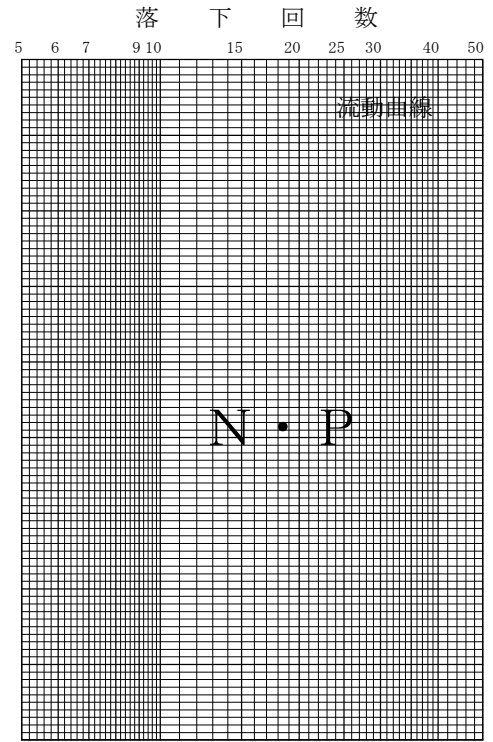
試料名 _____	試験期日 _____
	試験者名 _____

測 定 番 号	1	2	3
① 4.75mmふるいとどまる試料質量 (g)			
② 破 碎 面 を 持 つ 試 料 質 量 (g)			
③ 破 碎 面 質 量 百 分 率 $\frac{②}{①} \times 100$ (%)			
④ 平 均 値 (%)			
判 定			
備 考	破砕面が30%以上の切込砂利とは、玉石又は砂利、切込砂利等を砕いたもので、4.75mmふるいに止まるもののうち、質量で30%以上が少なくとも一つの破砕面を持つものである。		

J I S A 1 2 0 5	骨 材 の P I 試 験	報 告 用 紙
-----------------	---------------	---------

試料名 アスファルト再生骨材40～0mm	試験期日 8年 4月 10日
	試験者名 稲垣 憲一

液 性 限 界 試 験			塑 性 限 界 試 験	
No.	落下回数	含水比%	No.	含水比%
1				
2				
3		N・P		
4				
5				
6				
液性限界 LL %		塑性限界 PL %	塑性指数 PI	



備考 試料の調整方法などを記入する

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験（測定）	
------------------------	-------------------	--

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 8年 4月 13日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材40~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法		E-b	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法	ランマー質量 kg	4.5	モ ー ル ド	内径 cm	15
試料の使用		繰返し法 , 非繰返し法	落下高さ cm	45		高さ ¹⁾ cm	12.50
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	92		容量 V cm ³	2209
	乾燥処理後 w_1 %	2.2	突固め層数 層	3		質量 m_t ²⁾ g	6525
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド) 質量 m_z ²⁾ g		10703	10830	10962	11073		
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		1.891	1.949	2.009	2.059		
平均含水比 w %		2.2	4.0	5.1	5.9		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.850	1.874	1.912	1.944		
含水比	容器 No.						
	m_a g	4178	4305	4437	4548		
	m_b g	4087	4139	4221	4295		
	m_c g						
	w %	2.2	4.0	5.1	5.9		
含水比	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド) 質量 m_z ²⁾ g		11109	11073				
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		2.075	2.059				
平均含水比 w %		6.7	7.4				
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.945	1.917				
含水比	容器 No.						
	m_a g	4584	4548				
	m_b g	4297	4235				
	m_c g						
	w %	6.7	7.4				
含水比	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

修正 C B R 試 験

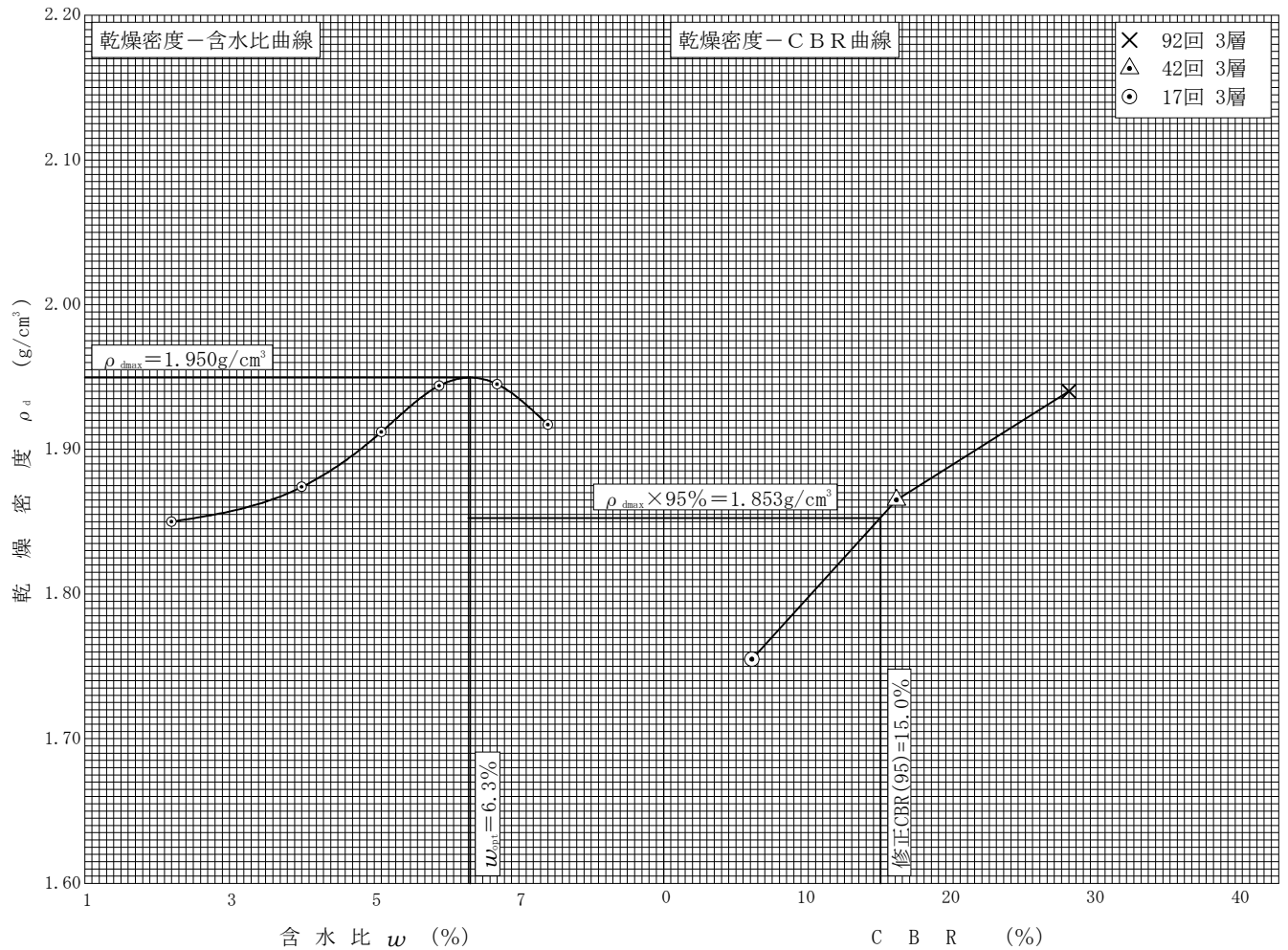
調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 8年 4月 17日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材40~0mm

試験者 稲垣 憲一

突 固 め 回 数	92 (3 層)			42 (3 層)			17 (3 層)		
供 試 体 No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9
乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³	1.946	1.934	1.941	1.859	1.865	1.871	1.748	1.755	1.762
平 均 値 ρ_d g/cm ³	1.940			1.865			1.755		
貫入量2.5mmにおけるCBR %	22.1	18.8	20.3	10.9	12.0	12.6	4.0	4.6	5.2
平 均 値 %	20.4			11.8			4.6		
貫入量5.0mmにおけるCBR %	29.7	26.3	27.9	15.1	16.2	17.0	5.2	6.2	6.9
平 均 値 %	28.0			16.1			6.1		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.950	締 固 め 度 %	95				
		最適含水比 w_{opt} %	6.3	修 正 C B R %	15.0				



特記事項

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 8年 4月 17日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材40~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称				
突固め方法	E-b	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %				
試料準備	準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回/層	92	最適含水比 w_{opt} %	6.3		
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.950		
	試料調製後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm 高さ ¹⁾ cm	15 12.5	荷重板質量 kg モールド容量 V cm ³	5 2209	
供試体 No.		1		2		3		
含水比	容器 No.							
	m_a g							
	m_b g							
	m_c g							
	w_1 %							
平均値 w_1 %		6.3		6.3		6.3		
密度	(試料+モールド) 質量 m_2 g	11090		11056		11083		
	モールド質量 m_1 g	6520		6515		6525		
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³	2.069		2.056		2.063		
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.946		1.934		1.941		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	1		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	2		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	4		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	8		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	24		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	48		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	72		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	96		0	0.000	0	0.000	0	0.000
試験	(試料+モールド) 質量 m_3 g	11124		11099		11122		
	膨張比 r_e %	0.000		0.000		0.000		
	湿潤密度 ρ'_t g/cm ³	2.084		2.075		2.081		
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.946		1.934		1.941		
	平均含水比 w' %	7.1		7.3		7.2		

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。

2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (貫入試験)	
------------------------	-----------------	--

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 8年 4月 17日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材40~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験条件			水浸, 非水浸		貫入速度 mm/min			1.0		荷重板質量 kg		5		
養生条件			日空气中		荷重計 No.					貫入ピストンの断面積 cm ²		19.63		
			4日水浸		容量 kN			50		校正係数 $\frac{\text{MN/m}^2}{\text{目盛}}$ kN/目盛		1		
供試体 No.			1		供試体 No.			2		供試体 No.		3		
貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重		
読み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN
1	2				1	2				1	2			
0.00	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000
0.50	0.50	0.50	0.59	0.590	0.50	0.50	0.50	0.58	0.580	0.50	0.50	0.50	0.54	0.540
1.00	1.00	1.00	1.18	1.180	1.00	1.00	1.00	1.07	1.070	1.00	1.00	1.00	1.09	1.090
1.50	1.50	1.50	1.77	1.770	1.50	1.50	1.50	1.55	1.550	1.50	1.50	1.50	1.63	1.630
2.00	2.00	2.00	2.36	2.360	2.00	2.00	2.00	2.04	2.040	2.00	2.00	2.00	2.15	2.150
2.50	2.50	2.50	2.96	2.960	2.50	2.50	2.50	2.52	2.520	2.50	2.50	2.50	2.72	2.720
3.00	3.00	3.00	3.55	3.550	3.00	3.00	3.00	3.00	3.000	3.00	3.00	3.00	3.31	3.310
4.00	4.00	4.00	4.73	4.730	4.00	4.00	4.00	4.07	4.070	4.00	4.00	4.00	4.37	4.370
5.00	5.00	5.00	5.91	5.910	5.00	5.00	5.00	5.23	5.230	5.00	5.00	5.00	5.55	5.550
7.50	7.50	7.50	8.86	8.860	7.50	7.50	7.50	7.95	7.950	7.50	7.50	7.50	8.29	8.290
10.00	10.00	10.00	12.29	12.290	10.00	10.00	10.00	10.85	10.850	10.00	10.00	10.00	11.33	11.330
12.50					12.50					12.50				
貫入試験後の 含水比	容器No.				貫入試験後の 含水比	容器No.				貫入試験後の 含水比	容器No.			
	m_a g	1541.3				m_a g	1563.1				m_a g	1572.3		
	m_b g	1441.8				m_b g	1460.9				m_b g	1468.1		
	m_c g					m_c g					m_c g			
	w_2 %	6.9				w_2 %	7.0				w_2 %	7.1		
平均値 w_2 %		6.9			平均値 w_2 %		7.0			平均値 w_2 %		7.1		

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 8年 4月 17日

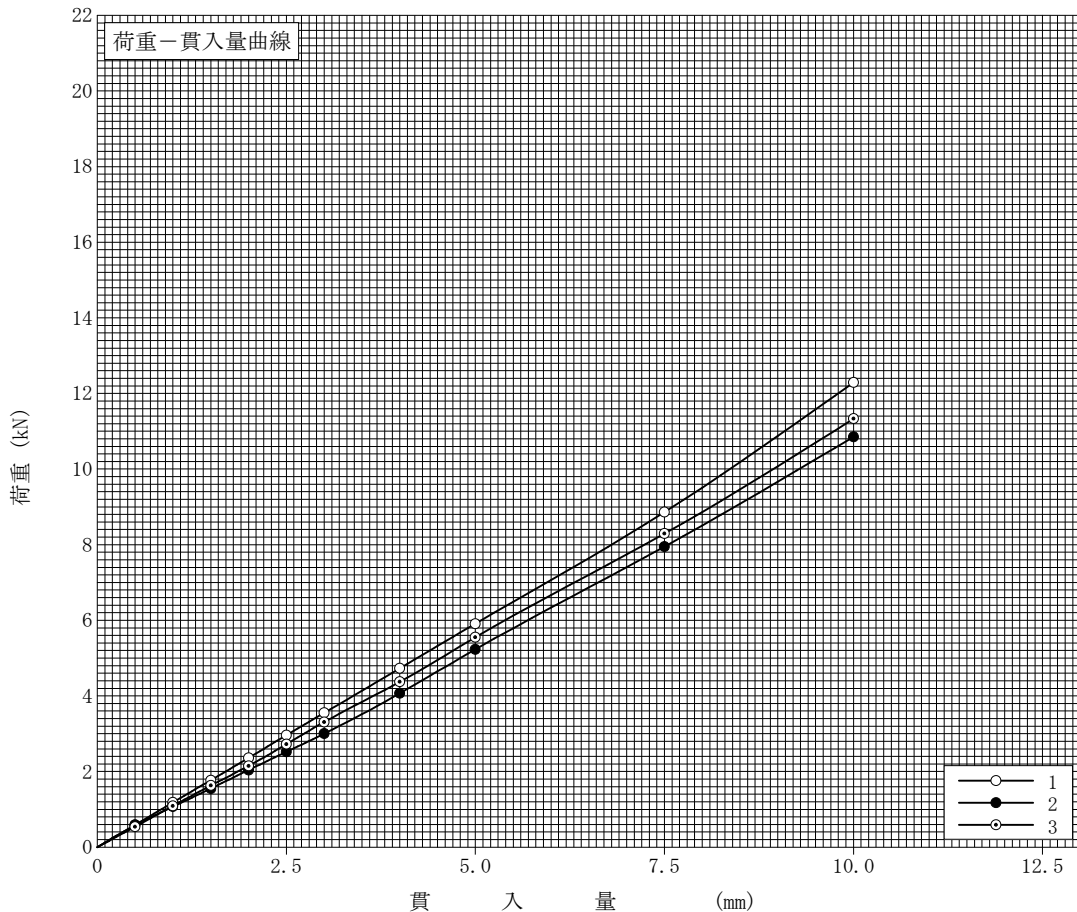
試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材40~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法	締固めた土, 乱さない土	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E-b	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法 , 空気乾燥法	突固め回数	回/層	92	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.3
養生条件	日空气中 4日水浸	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³
			高さ ¹⁾	cm	12.5	

供試体 No.		1	2	3	
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	6.3	6.3	6.3
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.946	1.934	1.941
	後	膨張比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	7.1	7.3	7.2
		乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.946	1.934	1.941
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		6.9	7.0	7.1
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		22.1	18.8	20.3
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		29.7	26.3	27.9
	C B R %		29.7	26.3	27.9

平均 C B R %
28.0



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0	
荷重 標準 荷重	供試体 No.1	2.960	5.910
	供試体 No.2	2.520	5.230
	供試体 No.3	2.720	5.550
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3	
標準荷重 kN	13.4	19.9	

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 8年 4月 17日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材40~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称				
突固め方法	E-b	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %				
試料準備	準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回/層	42	最適含水比 w_{opt} %	6.3		
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.950		
	試料調製後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5	
			高さ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209		
供試体 No.		4		5		6		
含水比	容器 No.							
	m_a g							
	m_b g							
	m_c g							
	w_1 %							
	平均値 w_1 %	6.3		6.3		6.3		
密度	(試料+モールド) 質量 m_2 g	10888		10899		10918		
	モールド質量 m_1 g	6523		6520		6525		
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³	1.976		1.982		1.989		
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.859		1.865		1.871		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	1		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	2		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	4		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	8		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	24		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	48		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	72		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	96		0	0.000	0	0.000	0	0.000
試験	(試料+モールド) 質量 m_3 g	10945		10953		10967		
	膨張比 r_e %	0.000		0.000		0.000		
	湿潤密度 ρ'_t g/cm ³	2.002		2.007		2.011		
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.859		1.865		1.871		
	平均含水比 w' %	7.7		7.6		7.5		

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。

2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (貫入試験)	
------------------------	-----------------	--

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 8年 4月 17日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材40~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験条件		水浸, 非水浸		貫入速度 mm/min		1.0		荷重板質量 kg		5				
養生条件		日空气中		荷重計 No.				貫入ピストンの断面積 cm ²		19.63				
		4 日水浸		容量 kN		50		校正係数 $\frac{\text{MN/m}^2}{\text{kN/目盛}}$		1				
供試体 No.		4		供試体 No.		5		供試体 No.		6				
貫入量 mm		荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重				
読み		荷重計		読み		荷重計		読み		荷重計				
平均		$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$		平均		$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$		平均		$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$				
1	2	の読み	kN	1	2	の読み	kN	1	2	の読み	kN			
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
0.50	0.50	0.50	0.31	0.310	0.50	0.50	0.50	0.32	0.320	0.50	0.50	0.50	0.34	0.340
1.00	1.00	1.00	0.57	0.570	1.00	1.00	1.00	0.66	0.660	1.00	1.00	1.00	0.68	0.680
1.50	1.50	1.50	0.88	0.880	1.50	1.50	1.50	0.95	0.950	1.50	1.50	1.50	1.01	1.010
2.00	2.00	2.00	1.14	1.140	2.00	2.00	2.00	1.29	1.290	2.00	2.00	2.00	1.35	1.350
2.50	2.50	2.50	1.46	1.460	2.50	2.50	2.50	1.61	1.610	2.50	2.50	2.50	1.69	1.690
3.00	3.00	3.00	1.79	1.790	3.00	3.00	3.00	1.94	1.940	3.00	3.00	3.00	2.03	2.030
4.00	4.00	4.00	2.36	2.360	4.00	4.00	4.00	2.55	2.550	4.00	4.00	4.00	2.70	2.700
5.00	5.00	5.00	3.01	3.010	5.00	5.00	5.00	3.23	3.230	5.00	5.00	5.00	3.38	3.380
7.50	7.50	7.50	4.56	4.560	7.50	7.50	7.50	4.82	4.820	7.50	7.50	7.50	5.06	5.060
10.00	10.00	10.00	5.94	5.940	10.00	10.00	10.00	6.43	6.430	10.00	10.00	10.00	6.75	6.750
12.50					12.50					12.50				
貫入試験後の含水比	容器No.				貫入試験後の含水比	容器No.				貫入試験後の含水比	容器No.			
	m_a g	1552.9				m_a g	1530.7				m_a g	1545.1		
	m_b g	1444.6				m_b g	1426.9				m_b g	1438.6		
	m_c g					m_c g					m_c g			
	w_2 %	7.5				w_2 %	7.3				w_2 %	7.4		
平均値 w_2 %		7.5			平均値 w_2 %		7.3			平均値 w_2 %		7.4		

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

調査件名 藤コンクリート 株式会社

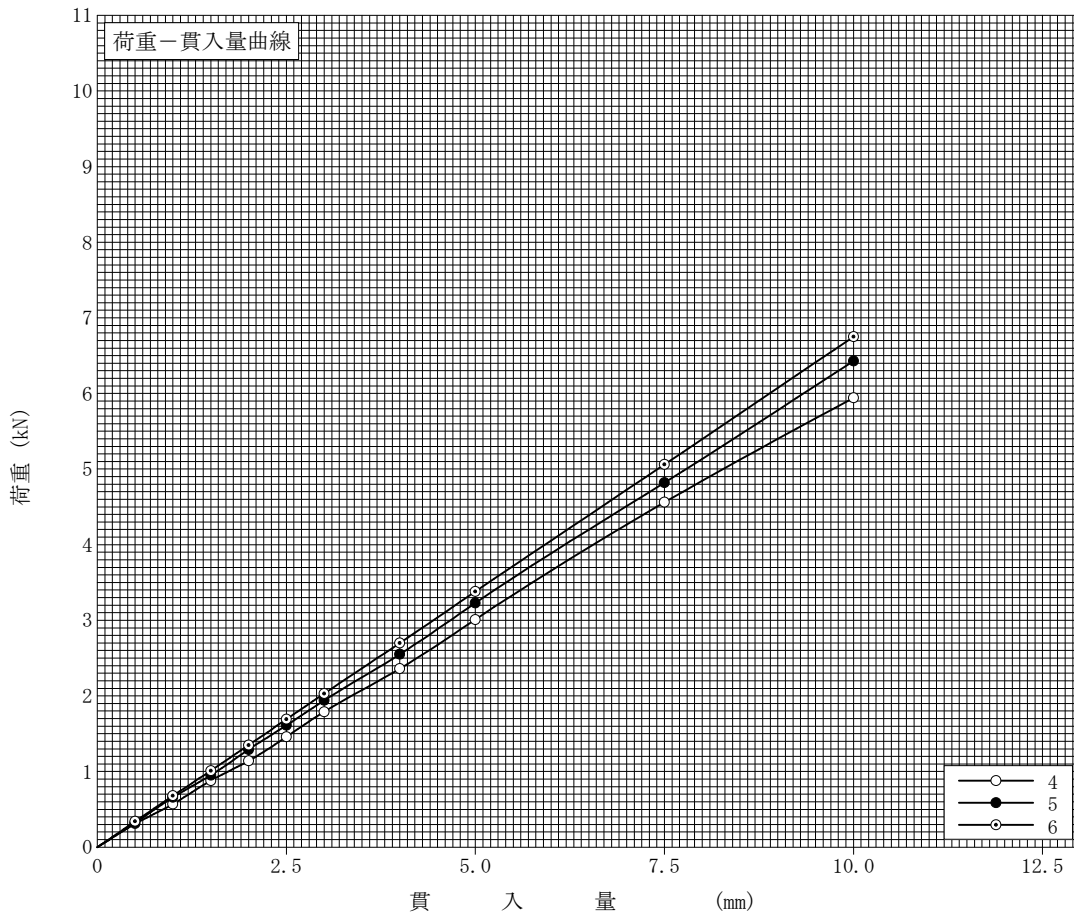
試験年月日 令和 8年 4月 17日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材40~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法	締固めた土, 乱さない土	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E-b	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法 , 空気乾燥法	突固め回数	回/層	42	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.3
養生条件	日空气中 4日水浸	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³
			高さ ¹⁾	cm	12.5	
供試体 No.				4	5	6
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	6.3		6.3	6.3
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.859		1.865	1.871
	後	膨張比 r_e %	0.000		0.000	0.000
		平均含水比 w' %	7.7		7.6	7.5
		乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.859		1.865	1.871
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		7.5		7.3	7.4
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		10.9		12.0	12.6
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		15.1		16.2	17.0
	C B R %		15.1		16.2	17.0

平均 C B R %
16.1



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm		2.5	5.0
荷重 標準 荷重	供試体 No.4	1.460	3.010
	供試体 No.5	1.610	3.230
	供試体 No.6	1.690	3.380
標準荷重強さ MN/m ²		6.9	10.3
標準荷重 kN		13.4	19.9

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 8年 4月 17日

試験番号 (深さ) アスファルト再生骨材40~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称				
突固め方法	E-b	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %				
試験準備	準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回/層	17	最適含水比 w_{opt} %	6.3		
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.950		
	試験調製後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5	
			高さ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209		
供試体 No.		7		8		9		
含水比	容器 No.							
	m_a g							
	m_b g							
	m_c g							
	w_1 %							
	平均値 w_1 %	6.3		6.3		6.3		
密度	(試料+モールド) 質量 m_2 g	10625		10646		10658		
	モールド質量 m_1 g	6520		6525		6521		
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³	1.858		1.866		1.873		
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.748		1.755		1.762		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	1		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	2		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	4		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	8		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	24		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	48		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	72		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	96		0	0.000	0	0.000	0	0.000
試験	(試料+モールド) 質量 m_3 g	10691		10709		10716		
	膨張比 r_e %	0.000		0.000		0.000		
	湿潤密度 ρ'_t g/cm ³	1.888		1.894		1.899		
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.748		1.755		1.762		
	平均含水比 w' %	8.0		7.9		7.8		

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。

2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (貫入試験)	
------------------------	-----------------	--

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 8年 4月 17日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材40~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験条件			水浸, 非水浸		貫入速度 mm/min			1.0		荷重板質量 kg		5			
養生条件			日空气中		荷重計 No.					貫入ピストンの断面積 cm ²		19.63			
			4 日水浸		容量 kN			50		校正係数 $\frac{\text{MN/m}^2/\text{目盛}}{\text{kN/目盛}}$		1			
供試体 No.			7		供試体 No.			8		供試体 No.		9			
貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重			
読み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	
1	2				1	2				1	2				
0.00	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000	
0.50	0.50	0.50	0.11	0.110	0.50	0.50	0.50	0.14	0.140	0.50	0.50	0.50	0.14	0.140	
1.00	1.00	1.00	0.22	0.220	1.00	1.00	1.00	0.26	0.260	1.00	1.00	1.00	0.28	0.280	
1.50	1.50	1.50	0.33	0.330	1.50	1.50	1.50	0.39	0.390	1.50	1.50	1.50	0.42	0.420	
2.00	2.00	2.00	0.42	0.420	2.00	2.00	2.00	0.51	0.510	2.00	2.00	2.00	0.55	0.550	
2.50	2.50	2.50	0.54	0.540	2.50	2.50	2.50	0.61	0.610	2.50	2.50	2.50	0.70	0.700	
3.00	3.00	3.00	0.65	0.650	3.00	3.00	3.00	0.75	0.750	3.00	3.00	3.00	0.83	0.830	
4.00	4.00	4.00	0.84	0.840	4.00	4.00	4.00	0.99	0.990	4.00	4.00	4.00	1.11	1.110	
5.00	5.00	5.00	1.04	1.040	5.00	5.00	5.00	1.23	1.230	5.00	5.00	5.00	1.38	1.380	
7.50	7.50	7.50	1.53	1.530	7.50	7.50	7.50	1.80	1.800	7.50	7.50	7.50	2.12	2.120	
10.00	10.00	10.00	2.02	2.020	10.00	10.00	10.00	2.38	2.380	10.00	10.00	10.00	2.78	2.780	
12.50					12.50					12.50					
貫入試験後の含 水比	容器No.				貫入試験後の含 水比	容器No.				貫入試験後の含 水比	容器No.				
	m_a g	1560.3				m_a g	1572.1				m_a g	1561.9			
	m_b g	1452.8				m_b g	1462.6				m_b g	1451.6			
	m_c g					m_c g					m_c g				
	w_2 %	7.4				w_2 %	7.5				w_2 %	7.6			
平均値 w_2 %		7.4			平均値 w_2 %		7.5			平均値 w_2 %		7.6			

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

調査件名 藤コンクリート 株式会社

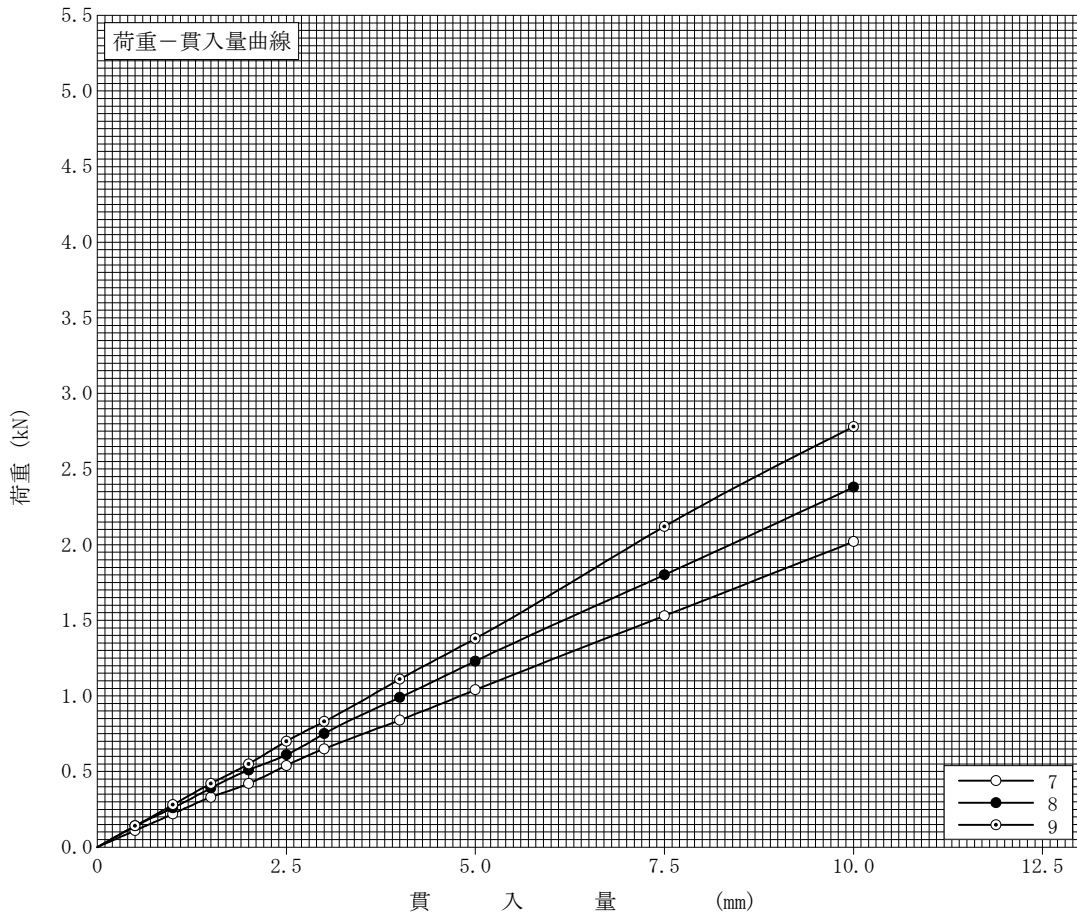
試験年月日 令和 8年 4月 17日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材40~0mm

試 験 者 稲垣 憲一

試験方法	締めめ土, 乱さない	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E-b	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法 , 空気乾燥法	突固め回数	回/層	17	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.3
養生条件	日空气中 4日水浸	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³
			高さ ¹⁾	cm	12.5	
供試体 No.				7	8	9
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	6.3		6.3	6.3
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.748		1.755	1.762
	後	膨張比 r_e %	0.000		0.000	0.000
		平均含水比 w' %	8.0		7.9	7.8
		乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.748		1.755	1.762
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		7.4		7.5	7.6
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		4.0		4.6	5.2
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		5.2		6.2	6.9
	C B R %		5.2		6.2	6.9

平均 C B R %
6.1



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
荷重		
標準荷重強さ MN/m ²		
標準荷重 kN		
供試体 No.7	0.540	1.040
供試体 No.8	0.610	1.230
供試体 No.9	0.700	1.380
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験（測定）	
------------------------	-------------------	--

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 8年 4月 13日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 40～0mm (5mm以下の試料)

試験者 稲垣 憲一

試験方法		A-c	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法	ランマー質量 kg	2.5	モ ー ル ド	内径 cm	10
試料の使用方法		繰返し法, 非繰返し法	落下高さ cm	30		高さ ¹⁾ cm	12.73
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	25		容量 V cm ³	1000
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層	3		質量 m_t ²⁾ g	1774
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド) 質量 m_z ²⁾ g		3706	3715	3695	3670		
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		1.932	1.941	1.921	1.896		
平均含水比 w %		9.9	9.3	8.3	7.6		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.758	1.776	1.774	1.762		
含 水 比	容器 No.						
	m_a g	1932	1941	1921	1896		
	m_b g	1758	1776	1774	1762		
	m_c g						
	w %	9.9	9.3	8.3	7.6		
比	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド) 質量 m_z ²⁾ g		3629	3559				
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		1.855	1.785				
平均含水比 w %		6.6	4.4				
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.740	1.710				
含 水 比	容器 No.						
	m_a g	1855	1785				
	m_b g	1740	1710				
	m_c g						
	w %	6.6	4.4				
比	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						

特記事項

1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験 (締固め特性)	
------------------------	-----------------------	--

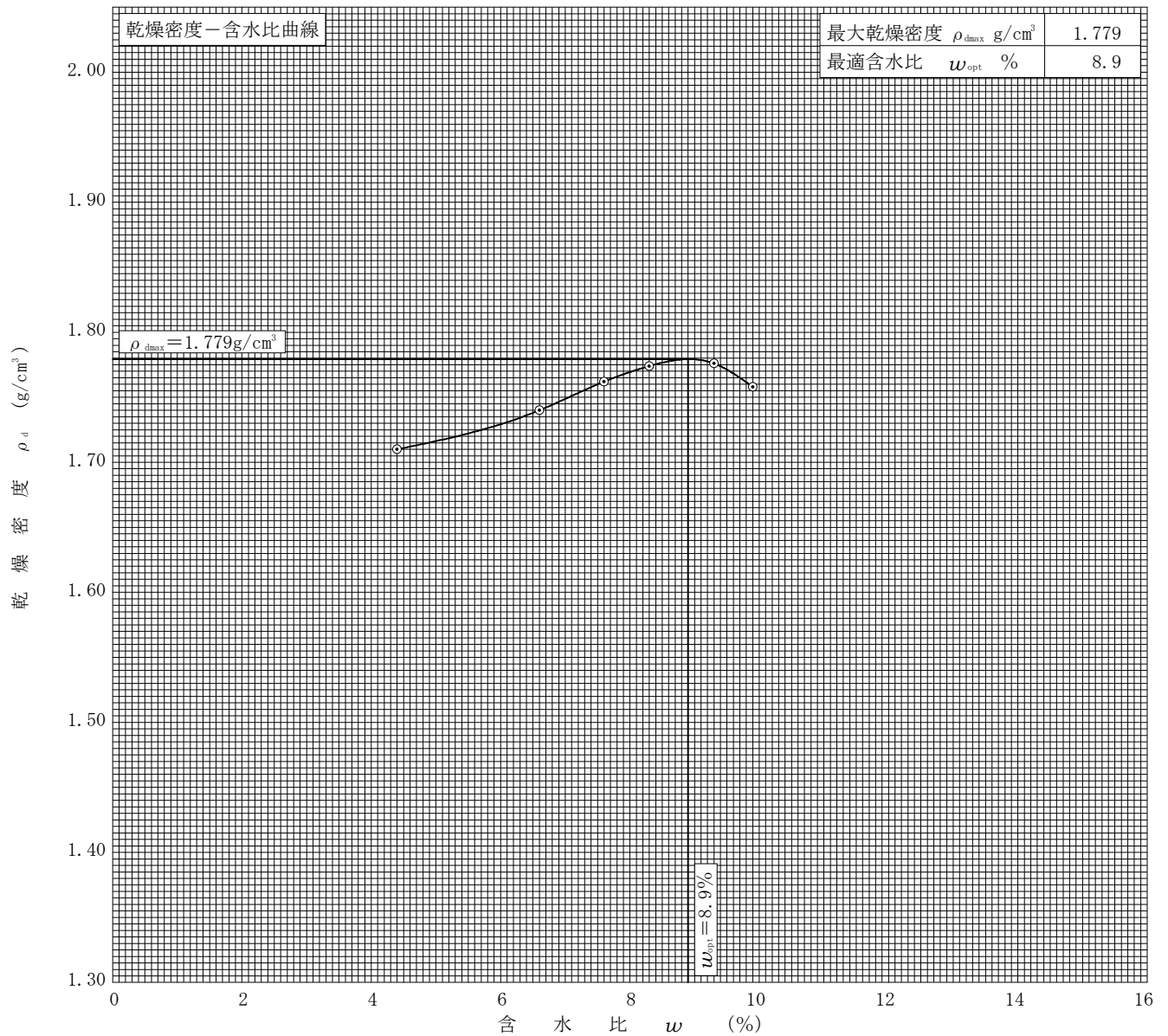
調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 8年 4月 13日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 40~0mm (5mm以下の試料)

試験者 稲垣 憲一

試験方法	A-c		土質名称					
試料の準備方法	乾燥法, 湿潤法		ランマー質量 kg	2.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³			
試料の使用法	繰返し法, 非繰返し法		落下高さ cm	30	試料調製前の最大粒径 mm			
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	25	モールド	内径 cm	10	
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層	3		高さ ¹⁾ cm	12.73	
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	9.9	9.3	8.3	7.6	6.6	4.4		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.758	1.776	1.774	1.762	1.740	1.710		



特記事項

1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsat} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$

凍上試験データシート

(道路土工要綱)

工事名 藤コンクリート株式会社
 試験料名 アスファルト再生骨材40~0mm
 試験年月日 令和 8年 4月 16日~21日
 試験条件 冷却温度-4℃ 水中温度3℃
 供試体寸法 L=3.0cm ϕ 8.0cm V=150.8cm³

モールド番号	1	2	3
供試体作成含水比W(%)	ma 546.6	ma 547.0	ma 550.8
	mb 510.6	mb 511.3	mb 515.4
	mc 105.6	mc 110.3	mc 117.5
	w= 8.9	w= 8.9	w= 8.9
供試体+モールド質量(g)	340.0	340.1	339.8
モールド質量 (g)	47.9	48.0	47.7
供試体質量 (g)	292.1	292.1	292.1
湿潤密度 ρ_t (g/cm ³)	1.937	1.937	1.937
乾燥密度 ρ_d (g/cm ³)	1.779	1.779	1.779
吸水後全質量 (g)	345.0	345.2	345.0
吸水質量 (g)	5.0	5.1	5.2
凍結後全質量 (g)	348.0	348.3	348.0
凍結後吸水質量(g)	3.0	3.1	3.0
凍結後含水比 (%)	ma 233.4	ma 236.4	ma 234.8
	mb 219.6	mb 222.3	mb 221.0
	mc 102.3	mc 104.1	mc 105.0
	w= 11.8	w= 11.9	w= 11.9
凍上量 (mm)	2.77	2.78	3.00
凍上率 (%)	9.2	9.3	10.0
凍結様式	1	1	1

凍上試験結果報告用紙

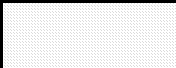
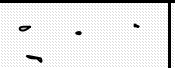
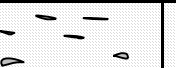

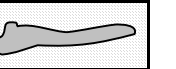
(道路土工要綱)

工事名 藤コンクリート株式会社

試料名 アスファルト再生骨材40~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験年月日 令和 8年 4月 16日~21日

凍結様式

番号	1	2	3	4	5
様式	コンクリート状凍結	微細霜降状を含む コンクリート状凍結	微細霜降状凍結	霜降状凍結	霜柱状凍結
形状					
説明	氷晶がまったく認められない	一部に氷晶がこまかく入っている	氷晶がこまかく切れぎれに入っている	1~2mm厚程度の氷晶が入っている	純霜柱の発達したもの

判定

番号	凍結様式	凍上率	判定
1	コンクリート状凍結(氷粒散在を含む)	20%未満	合格
		20%以上	要注意
2	部分的な極微細霜降状凍結を含むコンクリート状凍結	20%未満	要注意
		20%以上	不合格
3 4 5	微細霜降、霜柱氷層等明らかに氷晶分離の傾向ある凍結	凍上率の大きさに関係なく	不合格

注: 要注意のものは、わずかの凍上も許せない場合には使用してはならない。構造物の性質によって多少の凍上を許すことのできるものは、土質試験結果、地中水の状態などを考慮し技術者が判断して合否を決定する。(道路土工要綱)

試験結果

モールド番号	1	2	3	平均
スケッチ				
凍結様式	1	1	1	
凍上率%	9.2	9.3	10.0	9.5
判定	合格	合格	合格	



アスファルト再生骨材

40~0mm

凍上試験状況

2026-04-20



アスファルト再生骨材

凍上試験後

供試体No.1

2026-04-21



アスファルト再生骨材

凍上試験後

供試体No.2

2026-04-21



アスファルト再生骨材

凍上試験後

供試体No.3

2026-04-21